



2023年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月13日
上場取引所 東

上場会社名 佐島電機株式会社
 コード番号 7420 URL https://www.satori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 佐島 浩之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 諏訪原 浩二 (TEL) 03-3451-1040
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 2023年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第2四半期の連結業績(2022年6月1日~2022年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第2四半期	75,282	20.1	2,589	146.9	2,093	74.4	1,591	78.4
2022年5月期第2四半期	62,677	21.2	1,048	270.6	1,200	281.4	892	—

(注) 包括利益 2023年5月期第2四半期 3,072百万円(194.0%) 2022年5月期第2四半期 1,044百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第2四半期	96.74	—
2022年5月期第2四半期	54.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第2四半期	76,885	34,809	44.9
2022年5月期	74,492	32,457	43.3

(参考) 自己資本 2023年5月期第2四半期 34,527百万円 2022年5月期 32,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	18.00	—	44.00	62.00
2023年5月期	—	26.00			
2023年5月期(予想)			—	36.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日~2023年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	16.8	3,700	42.2	3,000	15.3	2,300	20.5	139.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年5月期2Q	17,946,826株	2022年5月期	17,946,826株
2023年5月期2Q	1,492,311株	2022年5月期	1,492,158株
2023年5月期2Q	16,454,618株	2022年5月期2Q	16,454,871株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、株式報酬制度に関連して信託が保有する当社株式(2023年5月期2Q 505,100株)が含まれております。また、本信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年5月期2Q 505,100株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、機関投資家およびアナリスト向け決算説明をオンライン動画ライブ配信形式で開催する予定です。なお、決算説明内容(動画)は当日使用する決算説明資料とともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
3. その他	12
(1) 製品及びサービスごとの情報	12
(2) 地域別売上高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界的なインフレの進行や中国ゼロコロナ政策継続、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、急激な円安進展など不安定な状況にあります。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は車載向け外資系半導体と調達マネジメントサービスの好調に加え、円安の影響等もあり、752億82百万円（前年同期比20.1%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は主に販売費及び一般管理費の増加はあったものの、売上増等に伴う売上総利益の増加により、25億89百万円（前年同期比146.9%増）、経常利益は為替差損の増加はあったものの、営業利益の増加により20億93百万円（前年同期比74.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は15億91百万円（前年同期比78.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

①産業インフラ事業

インダストリアルソリューション事業本部の半導体製造装置用制御機器の売上増により、売上高は144億99百万円（前年同期比3.1%増）、セグメント利益は5億84百万円（前年同期比51.1%増）となりました。

②エンタープライズ事業

調達マネジメント事業本部の売上増および円安の影響により、売上高は278億5百万円（前年同期比31.6%増）、セグメント利益は16億60百万円（前年同期比203.6%増）となりました。

③モビリティ事業

当社の子会社であるスター・エレクトロニクスの売上増により、売上高は64億63百万円（前年同期比25.1%増）、セグメント利益は6億48百万円（前年同期比124.7%増）となりました。

④グローバル事業

PC需要減に伴う電子部品の減少に対し、事務機器用ユニット製品の売上増により、売上高は265億14百万円（前年同期比18.8%増）、セグメント利益は2億81百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、768億85百万円（前連結会計年度末744億92百万円）となり、23億92百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加（11億38百万円）、商品及び製品の増加（25億74百万円）によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、420億76百万円（前連結会計年度末420億35百万円）となり、40百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少（63億43百万円）はあったものの、短期借入金の増加（53億87百万円）によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、348億9百万円（前連結会計年度末324億57百万円）となり、23億51百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加（8億67百万円）、為替換算調整勘定の増加（11億90百万円）によるものであります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の43.3%から44.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて2億19百万円減少し、77億76百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は45億96百万円（前年同期比49.4%増）となりました。

これは主に仕入債務の減少、棚卸資産の増加により資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は1億50百万円（前年同期比23.5%増）となりました。

これは主に固定資産の取得により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は42億93百万円（前年同期は54百万円の使用）となりました。

これは主に配当金の支払いによる資金の減少はあったものの、短期借入金の純増加により資金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月期の通期連結業績予想につきましては、「2022年5月期決算短信」（2022年7月14日発表）に記載の予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2023年5月期 第2四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,996	7,776
受取手形及び売掛金	32,719	33,858
商品及び製品	18,646	21,221
仕掛品	240	398
原材料及び貯蔵品	854	771
その他	4,897	3,494
貸倒引当金	△7	△0
流動資産合計	65,347	67,519
固定資産		
有形固定資産	3,123	3,084
無形固定資産	1,170	1,040
投資その他の資産		
その他	5,381	5,814
貸倒引当金	△530	△572
投資その他の資産合計	4,851	5,241
固定資産合計	9,145	9,366
資産合計	74,492	76,885
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,922	16,579
短期借入金	5,567	10,955
未払法人税等	438	615
その他	7,042	7,882
流動負債合計	35,971	36,032
固定負債		
社債	1,400	1,400
長期借入金	2,800	2,800
退職給付に係る負債	1,389	1,397
その他	474	447
固定負債合計	6,063	6,044
負債合計	42,035	42,076

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,611	2,611
資本剰余金	3,558	3,594
利益剰余金	25,229	26,097
自己株式	△1,725	△1,761
株主資本合計	29,674	30,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,433	1,641
繰延ヘッジ損益	△0	21
土地再評価差額金	22	22
為替換算調整勘定	1,110	2,300
その他の包括利益累計額合計	2,566	3,984
非支配株主持分	216	281
純資産合計	32,457	34,809
負債純資産合計	74,492	76,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)
売上高	62,677	75,282
売上原価	57,224	68,001
売上総利益	5,452	7,280
販売費及び一般管理費	4,403	4,691
営業利益	1,048	2,589
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	36	54
受取補償金	214	133
その他	54	70
営業外収益合計	307	262
営業外費用		
支払利息	40	111
債権売却損	15	233
為替差損	90	360
その他	9	52
営業外費用合計	155	757
経常利益	1,200	2,093
特別損失		
固定資産除却損	4	6
特別損失合計	4	6
税金等調整前四半期純利益	1,195	2,086
法人税、住民税及び事業税	147	527
法人税等調整額	134	△94
法人税等合計	281	433
四半期純利益	913	1,653
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	61
親会社株主に帰属する四半期純利益	892	1,591

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年11月30日)
四半期純利益	913	1,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88	207
繰延ヘッジ損益	△0	21
為替換算調整勘定	219	1,174
持分法適用会社に対する持分相当額	—	15
その他の包括利益合計	131	1,418
四半期包括利益	1,044	3,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,024	3,007
非支配株主に係る四半期包括利益	20	65

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,195	2,086
減価償却費	287	300
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	66	△7
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17	6
受取利息及び受取配当金	△38	△57
支払利息	40	111
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,952	208
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,104	△1,834
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,278	△6,762
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△215	1,101
預り金の増減額 (△は減少)	923	930
固定資産除却損	4	6
その他	△765	△306
小計	△3,262	△4,214
利息及び配当金の受取額	38	57
利息の支払額	△40	△111
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	186	△327
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,077	△4,596
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△21	△27
有形固定資産の取得による支出	△84	△106
無形固定資産の取得による支出	△40	△4
その他	24	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122	△150
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	536	5,106
長期借入れによる収入	1,700	—
長期借入金の返済による支出	△900	—
社債の償還による支出	△1,000	—
自己株式の取得による支出	—	△619
自己株式の処分による収入	—	619
配当金の支払額	△295	△720
その他	△95	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54	4,293
現金及び現金同等物に係る換算差額	60	234
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,194	△219
現金及び現金同等物の期首残高	9,403	7,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,209	7,776

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	14,062	21,123	5,165	22,325	62,677	—	62,677
外部顧客への売上高	14,062	21,123	5,165	22,325	62,677	—	62,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	125	2,442	1,416	124	4,108	△4,108	—
計	14,188	23,566	6,581	22,449	66,785	△4,108	62,677
セグメント利益	386	546	288	271	1,494	△445	1,048

(注) 1. セグメント利益の調整額△445百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	14,499	27,805	6,463	26,514	75,282	—	75,282
外部顧客への売上高	14,499	27,805	6,463	26,514	75,282	—	75,282
セグメント間の内部売上高 又は振替高	146	2,894	1,897	59	4,997	△4,997	—
計	14,646	30,699	8,360	26,573	80,279	△4,997	75,282
セグメント利益	584	1,660	648	281	3,174	△585	2,589

(注) 1. セグメント利益の調整額△585百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、デバイスソリューションとシステムソリューションの二つの事業を両輪として経営を推進してまいりましたが、組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より、市場領域別にセグメントを変更することといたしました。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

それぞれの報告セグメントの内容は次のとおりです。

(1) 産業インフラ事業

主に産業、社会インフラ向けシステムソリューションの開発/販売、通信用部品、電子機器の販売を行っております。

(2) エンタープライズ事業

主に国内向け半導体、電子部品の販売、調達マネジメントサービス、スイッチ製品の開発/販売、ソリューションの提供を行っております。

(3) モビリティ事業

主に車載向け半導体、電子機器の販売、ソリューションの提供を行っております。

(4) グローバル事業

主に海外向け半導体、電子部品の販売、ソリューションの提供を行っております。

(5) 全社及び消去

主にビジネス・デベロップメント機能およびコーポレートスタッフ機能となります。

(重要な後発事象)

(株式の追加取得（子会社化）及び事業の一部の譲受け)

当社は、2022年12月22日開催の取締役会において、当社の関連会社であるSM Electronic Technologies Pvt. Ltdの株式を追加取得し、連結子会社化すること及び同社株式を追加取得するにあたり、その一部は当社の連結子会社であるSINGAPORE SATORI PTE., LTD.の株式を現物出資すること等を目的とした基本合意書を締結することを決議いたしました。

また、本日、上記の基本合意書に基づいて、株式取得及び譲渡契約を締結いたしました。

加えて、本日開催の取締役会において、GS Technology Pte Ltd. から事業の一部をSINGAPORE SATORI PTE., LTD. が譲り受けることについて決議し、事業譲渡契約を締結いたしました。

なお、詳細につきましては、2022年12月22日に公表いたしました、「SM Electronic Technologies Pvt. Ltdの株式取得（子会社化）に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」、及び本日公表いたしました、「SM Electronic Technologies Pvt. Ltdの株式取得（子会社化）および、子会社における事業の一部の譲受け並びに商号変更に関するお知らせ」をご参照ください。

3. その他

(1) 製品及びサービスごとの情報

前第2四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	22,413	26,654	10,489	3,120	62,677

当第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位:百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	29,982	28,369	13,937	2,991	75,282

(2) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)

(単位:百万円)

日本	海外						合計
	中国	台湾	タイ	その他アジア	その他	計	
28,742	21,651	1,869	3,834	3,551	3,028	33,934	62,677

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位:百万円)

日本	海外						合計
	中国	台湾	タイ	その他アジア	その他	計	
34,485	25,292	879	5,729	4,957	3,937	40,796	75,282

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。